

運用報告書（全体版）

第4期

（決算日：2021年11月25日）

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2029年11月26日（月）まで（設定日：2019年11月29日（金））	
運用方針	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド（ベビーファンド）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（マザーファンド受益証券及び上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
配分方針	年2回（5月と11月の各25日。休業日の場合は翌営業日）決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

SBI米国小型成長株ファンド （愛称：グレート・スモール）

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI米国小型成長株ファンド（愛称：グレート・スモール）」は、2021年11月25日に第4期決算を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2019年11月29日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 854
1期(2020年5月25日)	10,017	0	0.2	98.0	1,404
2期(2020年11月25日)	13,395	0	33.7	101.0	1,265
3期(2021年5月25日)	15,953	0	19.1	96.7	1,602
4期(2021年11月25日)	19,218	0	20.5	91.4	1,570

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首) 2021年5月25日	円 15,953	% —	% 96.7
5月末	16,407	2.8	97.9
6月末	17,145	7.5	98.7
7月末	16,784	5.2	98.2
8月末	17,249	8.1	99.8
9月末	17,265	8.2	98.8
10月末	18,692	17.2	99.7
(期末) 2021年11月25日	19,218	20.5	91.4

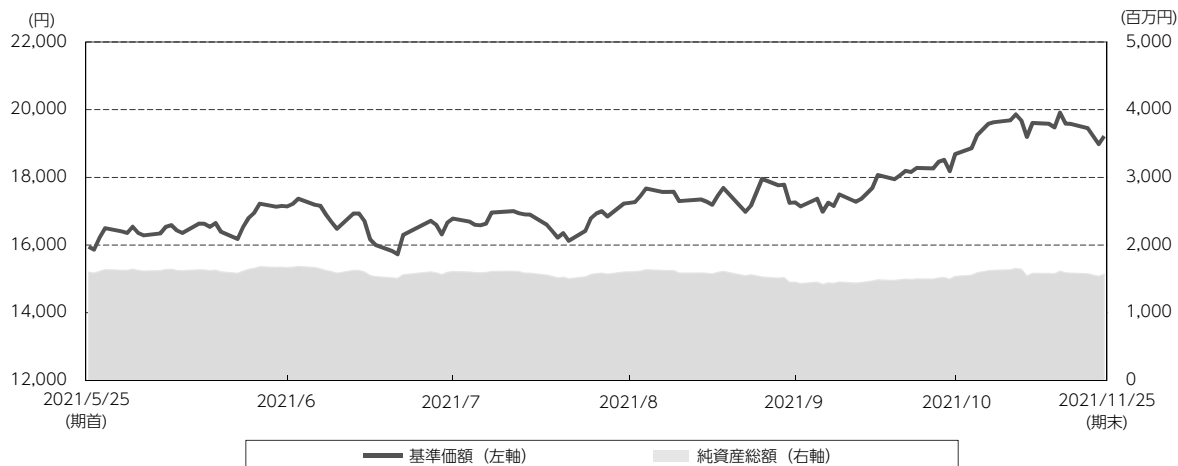
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2021年5月26日から2021年11月25日まで）

○基準価額等の推移



期 首： 15,953 円
期 末： 19,218 円（既払分配金（税込み）：0 円）
騰 落 率： 20.5%

(注1) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載しておりません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 景気拡張局面が続き企業業績が改善傾向となったこと。
- ・ FRB（米連邦準備制度理事会）のテーパリング（量的緩和の縮小）開始を巡り、9月下旬から今期末にかけて、債券利回りが上昇し米ドル高円安傾向となったこと。
- ・ 6月～9月ごろ、デルタ変異株の感染拡大により、米国国債利回りが低下し、低水準で推移する中、成長株の一部が買い戻されたこと。

下落要因

- ・ 6月～9月ごろ、デルタ変異株の感染拡大によりリオープンング銘柄（経済再開により恩恵を受ける景気循環株）が売られたこと。
- ・ 9月下旬からFRBのテーパリング開始観測が強まり米国国債利回りが再上昇したことから高バリュエーションの成長株が売られたこと。

○投資環境

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

当期は、米国株式市場は上昇しました。マクロ的な観点では、強い金融政策と財政政策の組み合わせ、新型コロナウイルスに対するワクチン接種が成功したことなどが景気回復を支援しました。強力な繰越消費需要、低い在庫水準などが景気回復を力強いものとし、急速な雇用市場の回復をもたらしました。結果として、インフレ、金利、金融政策が投資家に注目され、期末にかけて注目度を増しました。パウエルFRB（連邦準備制度理事会）議長は、インフレを一過性と表現しましたが、サプライチェーンと労働市場がコロナ禍の悪影響を受けるなか長期化しています。広範かつ異常な供給不足、大半の産業で見られる発注から納品までの期間の長期化、サプライチェーンの正常化の見通しが立たないことなど先例がないものです。求人者数は11百万人以上に上りますが、求職者数は8百万人と大きく下回っています。ほとんどの産業で労働者が確保できないでいます。失業保険加算措置が終了し、学校が再開する9月上旬に労働者が復帰すると予想していましたが、復帰が遅れています。さらに、デルタ株により新規感染者数が再び増加しました。米国の多くの地域でマスク着用義務、社会的距離規制が復活しました。新規感染の多くはワクチン未接種者に発生していますが、2021年上期に加速していた景気の伸びに悪影響を与えました。旅行やレジャー支出の減少、サプライチェーンの不具合、労働市場の逼迫、在宅勤務の解消の遅れに伴い経済成長は鈍化しました。当期に、小型グロース株、小型バリュー株の循環物色が発生しました。経済再開に伴い、2021年上期は景気循環株が買われていましたが、債券利回りが低下し、デルタ株の問題が7～9月に大きく材料視されると、巣ごもり銘柄（WFH銘柄）が一般消費財、資本財株をアウトパフォームしました。9月にデルタ株がピークアウトすると再び景気循環株がアウトパフォームしました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

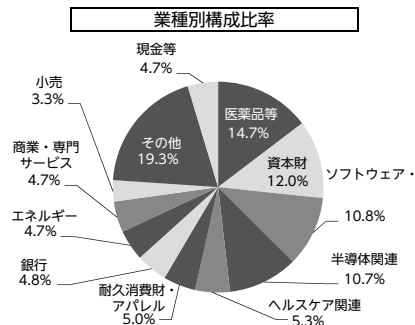
主要投資対象であるSBI米国成長株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

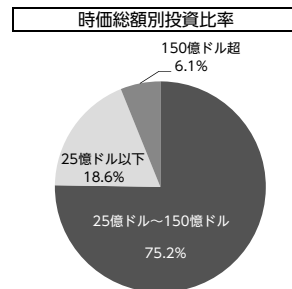
主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期
	2021年5月26日～ 2021年11月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,217

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

当該投資信託の運用再委託先である、ドリーハウス社は、以下のようにコメントをしています。

【投資行動及びポートフォリオの運用状況】

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドの実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントが和訳・編集したものです。

当期、当ファンドは米国小型グロース株式市場を代表するラッセル2000グロース指数にアウトパフォームしました。テクノロジー、ヘルスケアセクターへの投資が最もプラスに寄与しましたが、不動産、公益を除くセクターもプラスに寄与しました。ファンドは一般消費財セクターの組入れを減らしバイオテクノロジーを含むヘルスケアセクターの組入れを増やしました。そのほか、資本財、素材セクターを減らしITセクターを組み増しました。これらの入れ替えは、上昇セクターが循環物色されることに備えて長期成長株と景気循環株の保有割合のバランスを取るために行いました。

【米国株式市場の見通し及び投資戦略】

景気と企業利益に対する見通しは、景気拡張を支援する材料が複数あることから強気です。私共は、利益水準は史上最高益を更新していくと考えます。景気拡張期が続く中、株価は利益成長に従って動くと考えます。しかし、複数のリスクがあります。デルタ株は、過去数ヵ月経済成長を鈍化させ、あらたなオミクロン株の米国に対する影響は現状未知数です。サプライチェーンや労働市場への脅威は近年の先例のないものです。インフレは高止まりし、何年かぶりの高水準です。FRB（米連邦準備制度理事会）のテーパリング（量的緩和の縮小）、金融引き締めが株価の弱材料となっています。原油価格の上昇、中台関係の緊張、そのほかの様々な地政学的な懸念が投資家の不安心理を高めました。プラス材料として、需要サイドは依然強固です。繰越需要、低い在庫水準、収益増、記録的な純資産額等も含め私どもの楽観的な見方の背後には、景気はなお拡張期の初期段階にあるとの確信があります。新型コロナウイルスの大流行により発生した景気後退は昨年終わり、今景気拡張期の2年目に入ったばかりです。歴史的に、過去5回の米国の景気循環は5年間から10年間続いております。同じ景気循環はありませんが、今回の景気拡張は、多くの先例の無い特徴があるにも関わらず、力強く開始しました。米小型株式の株価は年初の高値から下がっていますが、企業利益は強固で最高益を更新しています。増益と株価の低下により、バリュエーションは魅力的となり、年末から2022年にかけて上昇余地があります。市場が足許のマクロの不確実性を価格に織込むなか、私共は、景気循環株、長期成長株双方に多くの投資の好機を見いだしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月26日～2021年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	136 (77) (57) (2)	0.790 (0.444) (0.333) (0.014)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	15 (15)	0.088 (0.088)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷) (その他)	73 (61) (4) (8) (ー)	0.422 (0.354) (0.021) (0.047) (ー)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等 信託事務の処理等に要するその他費用
(e) 実績報酬	403	2.333	ファンドの運用実績に応じて委託会社が受け取る運用の対価
合 計	627	3.631	
期中の平均基準価額は、17,257円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

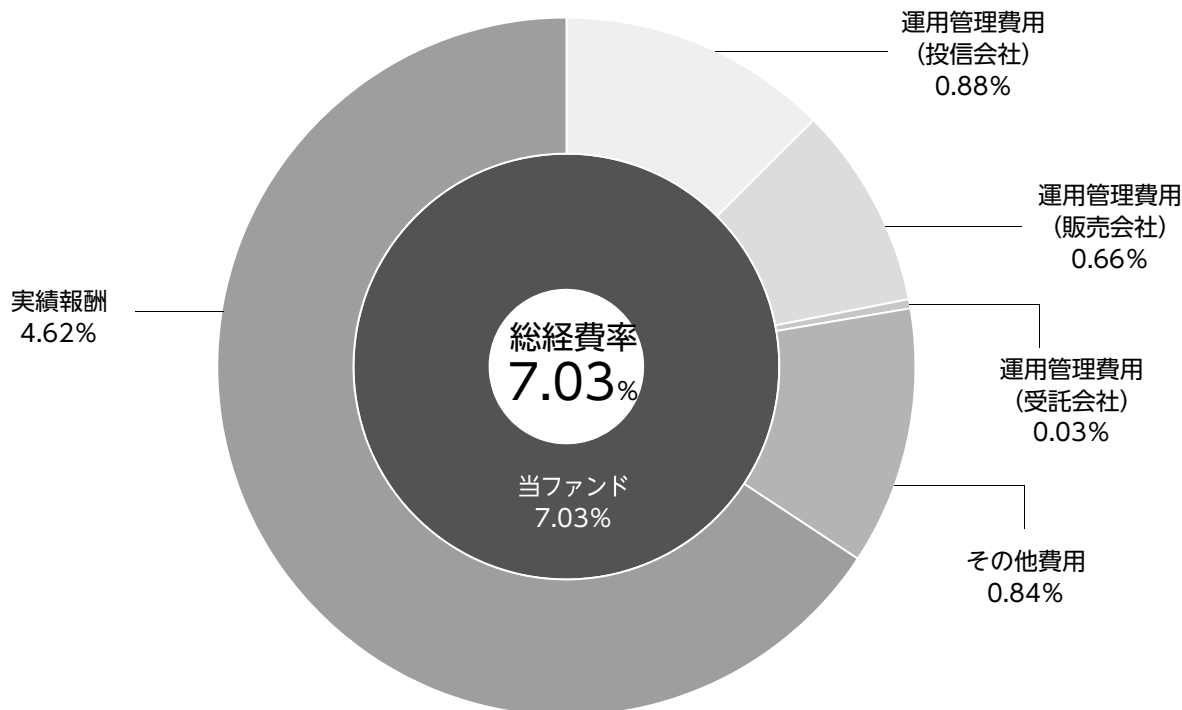
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注6) 当ファンドは実績報酬制を採用しております。なお、実績報酬は、決算期末に確定した1万口当たりの金額です。なお、解約時に確定した金額は考慮しておりません。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は7.03%**です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。実績報酬は、各期末時点の運用実績に応じて委託会社が受け取る運用の対価ですが、他の費用と同様に年率換算しております。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月26日～2021年11月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
SBI米国成長株・マザーファンド	千口 8,679	千円 18,370	千口 214,922	千円 423,363

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2021年5月26日～2021年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	SBI米国成長株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,956,116千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,566,448千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.88

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月26日～2021年11月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
SBI米国成長株・マザーファンド	千口 899,305	千口 693,062	千円 1,505,193

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
S B I 米 国 成 長 株 ・ マ ザ ー フ ェ ン ド	千円 1,505,193	% 92.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	118,339	7.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,623,532	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) S B I 米 国 成 長 株 ・ マ ザ ー フ ェ ン ド に お い て 、 当 期 末 に お け る 外 貨 建 て 純 資 産 (1, 505, 159 千 円) の 投 資 信 託 財 産 総 額 (1, 525, 807 千 円) に 対 す る 比 率 は 98.6% で す 。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=115.33円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,623,532,286円
コール・ローン等	118,338,354
SBI米国成長株・マザーファンド(評価額)	1,505,193,932
(B) 負債	52,872,644
未払解約金	1,477,376
未払信託報酬	50,322,939
未払利息	324
その他未払費用	1,072,005
(C) 純資産総額(A - B)	1,570,659,642
元本	817,300,251
次期繰越損益金	753,359,391
(D) 受益権総口数	817,300,251口
1万口当たり基準価額(C / D)	19,218円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	1,004,249,046円
期中追加設定元本額	79,545,948円
期中一部解約元本額	266,494,743円

○損益の状況 (2021年5月26日～2021年11月25日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,703円
支払利息	△ 16,703
(B) 有価証券売買損益	300,912,619
売買益	339,793,882
売買損	△ 38,881,263
(C) 信託報酬等	△ 51,394,944
(D) 当期損益金(A + B + C)	249,500,972
(E) 前期繰越損益金	250,012,676
(F) 追加信託差損益金	253,845,743
(配当等相当額)	(121,549,259)
(売買損益相当額)	(132,296,484)
(G) 計(D + E + F)	753,359,391
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	753,359,391
追加信託差損益金	253,845,743
(配当等相当額)	(121,556,290)
(売買損益相当額)	(132,289,453)
分配準備積立金	499,513,648

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(667,973円)、費用控除後の有価証券等損益額(248,832,999円)、信託約款に規定する収益調整金(253,845,743円)および分配準備積立金(250,012,676円)より分配対象収益は753,359,391円(10,000口当たり9,217円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額は、31,492,026円。

第2期 運用報告書

(決算日 2021年11月25日)

SBI米国成長株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

SBI米国成長株・マザーファンドの第2期（2020年11月26日から2021年11月25日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みません。以下同じ。）している小型株式等から、高い成長が期待できると判断される銘柄を選定します。なお、ポートフォリオ構築にあたっては、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資します。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場している小型株式（預託証券（DR）を含みます。）等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 株式信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2019年11月29日	円 10,000	% —	% —	百万円 854
1期(2020年11月25日)	14,121	41.2	98.1	1,303
2期(2021年11月25日)	21,718	53.8	95.3	1,505

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首) 2020年11月25日	円 14,121	% —	% 98.1
11月末	14,348	1.6	99.7
12月末	15,439	9.3	99.6
2021年1月末	16,993	20.3	99.6
2月末	17,921	26.9	97.8
3月末	17,668	25.1	99.2
4月末	18,666	32.2	98.7
5月末	18,046	27.8	99.4
6月末	18,987	34.5	99.6
7月末	18,535	31.3	99.2
8月末	19,150	35.6	99.4
9月末	19,208	36.0	98.7
10月末	20,946	48.3	99.1
(期末) 2021年11月25日	21,718	53.8	95.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2020年11月26日から2021年11月25日まで）

○基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は期首 14,121 円から始まったあと、期末には 21,718 円となりました。期を通じて騰落率は 53.8%となりました。

	期首	期中高値	期中安値	期末
日付	2020/11/25	2021/11/17	2020/11/25	2021/11/25
基準価額 (円)	14,121	22,540	14,121	21,718

○投資環境

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

当上期は、新型コロナウイルスに対する高い有効性を持つワクチン承認の最終段階にあるとの11月上旬のニュースを受けて、米景気加速期待が高まり株価は大きく上昇しました。過去に例を見ない大規模な金融財政刺激策、ワクチン接種開始を受けて米国における力強い景気回復が始まりました。

米疾病予防管理センター（CDC）高官は、新型コロナウイルスの次の大流行をいわゆる差し迫った危機として警告を発し続けましたが、株式市場などの金融資本市場はこの危機を織り込みました。ワクチンの有効性が明らかになると共に、市場の物色対象は成長株からバリュー株・景気敏感株に移りました。後者は、それまでアンダーパフォームしていましたが、景気回復、正常化の恩恵を受けます。

セクターで見ますと、ヘルスケアや情報技術に対しエネルギー、素材、消費関連がアウトパフォームしていません。より細かく見ますと、それまでアウトパフォーマーであったバイオテクノロジーやソフトウェアは、2021年2月に米10年国債利回りが急騰するとアンダーパフォームし、銀行やその他の景気敏感株が当期末までアウトパフォームしました。

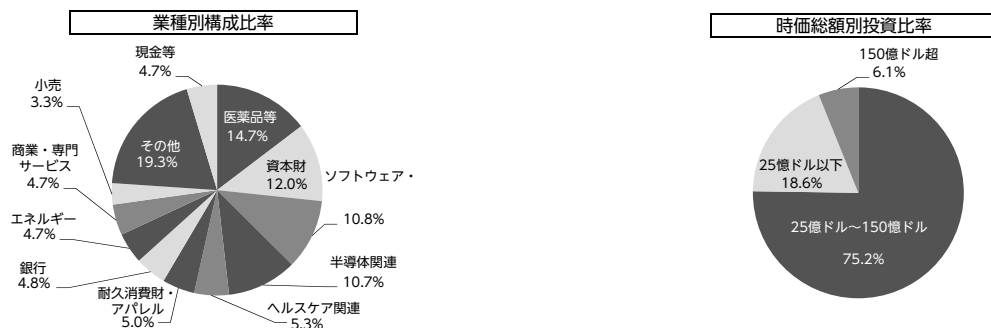
当下期は、米国株式市場は上昇しました。マクロ的な観点では、強い金融政策と財政政策の組み合わせ、新型コロナウイルスに対するワクチン接種が成功したことなどが景気回復を支援しました。強力な繰越消費需要、低い在庫水準などが景気回復を力強いものとし、急速な雇用市場の回復をもたらしました。結果として、インフレ、金利、金融政策が投資家に注目され、期末にかけて注目度を増しました。パウエルFRB（連邦準備制度理事会）議長は、インフレを一過性と表現しましたが、サプライチェーンと労働市場がコロナ禍の悪影響を受けるなか長期化しています。広範かつ異常な供給不足、大半の産業で見られる発注から納品までの期間の長期化、サプライチェーンの正常化の見通しが立たないことなど先例がないものです。求人者数は11百万人以上に上りますが、求職者数は8百万人と大きく下回っています。ほとんどの産業で労働者が確保できないでいます。失業保険加算措置が終了し、学校が再開する9月上旬に労働者が復帰すると予想していましたが、復帰が遅れています。さらに、デルタ株により新規感染者数が再び増加しました。米国の多くの地域でマスク着用義務、社会的距離規制が復活しました。新規感染の多くはワクチン未接種者に発生していますが、2021年上期に加速していた景気の伸びに悪影響を与えました。旅行やレジャー支出の減少、サプライチェーンの不具合、労働市場の逼迫、在宅勤務の解消の遅れに伴い経済成長は鈍化しました。当下期に、小型グロース株、小型バリュー株の循環物色が発生しました。経済再開に伴い、2021年上期は景気循環株が買われていましたが、債券利回りが低下し、デルタ株の問題が7～9月に大きく材料視されると、巣ごもり銘柄（WPF銘柄）が一般消費財、資本財株をアウトパフォームしました。9月にデルタ株がピークアウトすると再び景気循環株がアウトパフォームしました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○今後の運用方針

当該投資信託の運用再委託先である、ドリーハウス社は、以下のようにコメントをしています。

【投資行動及びポートフォリオの運用状況】

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドの実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントが和訳・編集したものです。

当上期、ラッセル2000グロース株指数を含めた小型グロース株と比べても好リターンを挙げました。情報技術、資本財、一般消費財、エネルギー、素材などのセクターでの投資がプラスに寄与しましたが、ヘルスケアセクターでの投資はマイナスに寄与しました。当ファンドはバイオテクノロジー企業をはじめヘルスケアセクターの保有比率を大きく減らしました。これら企業の長期的なファンダメンタルズは足許のマクロ経済環境に影響はされません。しかし、これらの成長株の将来的な価値は現在の金利（割引率）を用いて評価されますので金利が上昇すると評価が下がり、市場でアンダーパフォームします。当ファンドは、素材、エネルギー、資本財セクターの保有比率を増やしました。これらの企業の利益成長は景気の影響を受け、景気回復時に成長が加速します。同時に、割安に評価された銘柄の保有比率を増やし割高に評価された銘柄の保有を減らすことで、ファンド全体のバリュエーションを割安にするよう努めました。

当下期、当ファンドは米国小型グロース株式市場を代表するラッセル2000グロース指数にアウトパフォームしました。テクノロジー、ヘルスケアセクターへの投資が最もプラスに寄与しましたが、不動産、公益を除くセクターもプラスに寄与しました。ファンドは一般消費財セクターの組入れを減らしバイオテクノロジーを含むヘルスケアセクターの組入れを増やしました。そのほか、資本財、素材セクターを減らしITセクターを組み増しました。これらの入れ替えは、上昇セクターが循環物色されることに備えて長期成長株と景気循環株の保有割合のバランスを取るために行いました。

【米国株式市場の見通し及び投資戦略】

景気と企業利益に対する見通しは、景気拡張を支援する材料が複数あることから強気です。私共は、利益水準は史上最高益を更新していくと考えます。景気拡張期が続く中、株価は利益成長に従って動くと考えます。しかし、複数のリスクがあります。デルタ株は、過去数ヶ月経済成長を鈍化させ、あらたなオミクロン株の米国に対する影響は現状未知数です。サプライチェーンや労働市場への脅威は近年の先例のないものです。インフレは高止まりし、何年かぶりの高水準です。FRB（米連邦準備制度理事会）のテーパリング（量的緩和の縮小）、金融引き締めが株価の弱材料となっています。原油価格の上昇、中台関係の緊張、そのほかの様々な地政学的な懸念が投資家の不安心理を高めました。プラス材料として、需要サイドは依然強固です。繰越需要、低い在庫水準、収益増、記録的な純資産額等も含め私どもの楽観的な見方の背後には、景気はなお拡張期の初期段階にあるとの確信があります。新型コロナウイルスの大流行により発生した景気後退は昨年終わり、今景気拡張期の2年目に入ったばかりです。歴史的に、過去5回の米国の景気循環は5年間から10年間続いております。同じ景気循環はありませんが、今回の景気拡張は、多くの先例の無い特徴があるにも関わらず、力強く開始しました。米小型株式の株価は年初の高値から下がっていますが、企業利益は強固で最高益を更新しています。増益と株価の低下により、バリュエーションは魅力的となり、年末から2022年にかけて上昇余地があります。市場が足許のマクロの不確実性を価格に織込むなか、私共は、景気循環株、長期成長株双方に多くの投資の好機を見いだしています。

○1万口当たりの費用明細

(2020年11月26日～2021年11月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	32 (32)	0.180 (0.180)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	133 (133)	0.738 (0.738)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	165	0.920	
期中の平均基準価額は、17,992円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年11月26日～2021年11月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株	千ドル	百株	千ドル
		5,966 (38)	25,107 (77)	6,194 (33)	29,443 (77)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年11月26日～2021年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,964,807千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,542,393千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.86

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月26日～2021年11月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年11月25日現在)

外国株式

銘柄	期首	当期末		業種等
	株数	株数	評価額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル 千円	
ALASKA AIR GROUP INC	12	—	—	運輸
BED BATH & BEYOND INC	42	—	—	小売
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	7	—	—	資本財
BOSTON BEER COMPANY INC-A	0.85	—	—	食品・飲料・タバコ
CAMECO CORP	—	41	104	エネルギー
CALLAWAY GOLF COMPANY	—	17	49	耐久消費財・アパレル
BRINKER INTERNATIONAL INC	29	—	—	消費者サービス
CHURCHILL DOWNS INC	6	—	—	消費者サービス
CLEAN HARBORS INC	—	8	90	商業・専門サービス
DECKERS OUTDOOR CORP	5	—	—	耐久消費財・アパレル
DYCOM INDUSTRIES INC	5	—	—	資本財
EXPONENT INC	7	8	102	商業・専門サービス
KORN FERRY	—	12	97	商業・専門サービス
TREX COMPANY INC	10	—	—	資本財
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	35	28	223	半導体・半導体製造装置
PLUG POWER INC	45	—	—	資本財
KRATOS DEFENSE & SECURITY	39	—	—	資本財
LITHIA MOTORS INC-CL A	5	—	—	小売
NEOGENOMICS INC	24	—	—	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PAPA JOHN'S INTL INC	—	7	101	消費者サービス
REPLIGEN CORP	5	2	61	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCOTTS MIRACLE-GRO CO	3	—	—	素材
AMN HEALTHCARE SERVICES INC	—	17	200	ヘルスケア機器・サービス
SKYLINE CHAMPION CORP	—	29	238	耐久消費財・アパレル
SYNAPTICS INC	23	4	123	半導体・半導体製造装置
TETRA TECH INC	—	6	116	商業・専門サービス

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
VICOR CORP	9	14	227	26,221	資本財
HALOZYME THERAPEUTICS INC	36	17	60	6,980	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAIA INC	6	5	183	21,129	運輸
ULTRA CLEAN HOLDINGS INC	24	22	130	15,017	半導体・半導体製造装置
COHEN & STEERS INC	14	—	—	—	各種金融
BANCORP INC/THE	—	21	65	7,581	銀行
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	36	—	—	—	資本財
ATRICURE INC	11	14	111	12,820	ヘルスケア機器・サービス
WESTERN ALLIANCE BANCORP	15	—	—	—	銀行
CROCS INC	35	12	211	24,428	耐久消費財・アパレル
H&E EQUIPMENT SERVICES INC	18	—	—	—	資本財
GREEN PLAINS INC	—	15	60	7,020	エネルギー
CHART INDUSTRIES INC	16	5	93	10,837	資本財
CELSIUS HOLDINGS INC	22	30	222	25,628	食品・飲料・タバコ
KBR INC	—	27	128	14,849	ソフトウェア・サービス
ALTRA INDUSTRIAL MOTION CORP	18	—	—	—	資本財
CI FINANCIAL CORP	—	46	110	12,694	各種金融
MAXLINEAR INC	—	22	157	18,199	半導体・半導体製造装置
CALIX INC	—	34	239	27,636	ソフトウェア・サービス
AMERESCO INC-CL A	—	10	101	11,714	資本財
PACIRA BIOSCIENCES INC	10	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EPAM SYSTEMS INC	1	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VISTEON CORP	14	—	—	—	自動車・自動車部品
SUNPOWER CORP	40	—	—	—	半導体・半導体製造装置
GENERAC HOLDINGS INC	6	1	64	7,410	資本財
AMBARELLA INC	—	17	311	35,946	半導体・半導体製造装置
MATADOR RESOURCES CO	—	33	147	17,063	エネルギー
SEAWORLD ENTERTAINMENT INC	—	20	135	15,569	消費者サービス
GENTHERM INC	17	12	110	12,729	自動車・自動車部品
CHANNELADVISOR CORP	61	35	92	10,660	ソフトウェア・サービス
CYTOKINETICS INC	62	46	189	21,872	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MIRATI THERAPEUTICS INC	4	5	74	8,581	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRP INC/CA- SUB VOTING	12	—	—	—	耐久消費財・アパレル
FOX FACTORY HOLDING CORP	10	4	79	9,160	自動車・自動車部品
KINSALE CAPITAL GROUP INC	7	—	—	—	保険

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
BANDWIDTH INC-CLASS A	10	—	—	—	電気通信サービス
AXCELIS TECHNOLOGIES INC	—	29	190	21,981	半導体・半導体製造装置
GATES INDUSTRIAL CORP PLC	—	77	128	14,864	資本財
AVAYA HOLDINGS CORP	48	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LIVENT CORP	—	54	168	19,399	素材
MEDPACE HOLDINGS INC	—	8	185	21,399	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRINETICS PHARMACEUTICALS IN	—	39	109	12,645	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLOOM ENERGY CORP- A	35	—	—	—	資本財
ATKORE INC	—	12	136	15,744	資本財
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	12	5	144	16,656	ヘルスケア機器・サービス
AXON ENTERPRISE INC	6	4	87	10,101	資本財
ARGENX SE - ADR	2	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RINGCENTRAL INC-CLASS A	3	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TAPESTRY INC	45	—	—	—	耐久消費財・アパレル
REDFIN CORP	21	—	—	—	不動産
CACTUS INC - A	23	—	—	—	エネルギー
CARDLYTICS INC	8	—	—	—	メディア・娯楽
MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	—	62	125	14,508	エネルギー
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	42	29	137	15,820	資本財
TANDEM DIABETES CARE INC	8	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
OPTIMIZERX CORP	—	7	54	6,330	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	7	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ELASTIC NV	11	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ASGN INC	6	—	—	—	商業・専門サービス
NLIGHT INC	28	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LGI HOMES INC	8	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CHEGG INC	13	—	—	—	消費者サービス
NMI HOLDINGS INC-CLASS A	51	—	—	—	銀行
TWIST BIOSCIENCE CORP	11	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIVERAMP HOLDINGS INC	13	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC	36	27	191	22,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
YETI HOLDINGS INC	18	—	—	—	耐久消費財・アパレル
UPWORK INC	45	—	—	—	商業・専門サービス
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	14	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	—	5	111	12,836	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
SILVERGATE CAPITAL CORP-CL A	—	7	160	18,487	銀行
REVOLVE GROUP INC	—	13	111	12,863	小売
SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL	39	31	120	13,874	公益事業
IMMUNOVANT INC	22	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRONOX HOLDINGS PLC- A	76	—	—	—	素材
TURNING POINT THERAPEUTICS I	12	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PALOMAR HOLDINGS INC	10	—	—	—	保険
INMODE LTD	—	8	71	8,203	ヘルスケア機器・サービス
BEAM THERAPEUTICS INC	—	5	44	5,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MORPHIC HOLDING INC	—	11	57	6,669	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOCEBO INC	—	20	147	17,022	ソフトウェア・サービス
ADAPTHEALTH CORP	32	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
FIVERR INTERNATIONAL LTD	3	—	—	—	小売
Q2 HOLDINGS INC	10	—	—	—	ソフトウェア・サービス
AZEK CO INC/THE	27	—	—	—	資本財
SITIME CORP	21	8	262	30,266	半導体・半導体製造装置
SPROUT SOCIAL INC - CLASS A	13	9	100	11,626	ソフトウェア・サービス
BRP GROUP INC-A	—	19	73	8,509	保険
BLACK DIAMOND THERAPEUTICS I	18	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
C4 THERAPEUTICS INC	—	12	49	5,652	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIVE9 INC	11	—	—	—	ソフトウェア・サービス
XXXDMY TECHNOLOGY GROUP INC-A	44	—	—	—	各種金融
KRISPY KREME INC	—	25	39	4,511	食品・生活必需品小売り
CENTESSA PHARMACEUTICALS-ADR	—	24	28	3,264	医薬品
ARRAY TECHNOLOGIES INC	18	—	—	—	エネルギー関連機器・サービス
MONTROSE ENVIRONMENTAL GROUP	—	11	87	10,062	商業・専門サービス
GRID DYNAMICS HOLDINGS INC	—	45	174	20,087	各種金融
INARI MEDICAL INC	6	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
STEPSTONE GROUP INC-CLASS A	—	18	78	9,085	各種金融
UNITY SOFTWARE INC	7	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DUCKHORN PORTFOLIO	—	54	106	12,262	飲料・タバコ
MAGNITE INC	35	—	—	—	小売
FLYWIRE CORP-VOTING	—	11	49	5,694	ソフトウェア・サービス
HAYWARD HOLDINGS INC	—	50	129	14,971	耐久消費財・アパレル
ZIPRECRUITER INC-A	—	46	141	16,332	メディア・娯楽

銘柄	期首	当期末		業種等
	株数	株数	評価額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル 千円	
WILLSCOT MOBILE MINI HOLDING	—	37	147 17,066	資本財
MONDAY.COM LTD	—	4	141 16,304	ソフトウェア・サービス
KYMERA THERAPEUTICS INC	—	10	57 6,637	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZENTALIS PHARMACEUTICALS INC	16	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OPEN LENDING CORP - CL A	23	—	—	各種金融
NUVALENT INC-A	—	24	55 6,427	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FUBOTV INC	32	—	—	ソフトウェア・サービス
DUTCH BROS INC-CLASS A	—	12	66 7,702	消費者サービス
CAESARS ENTERTAINMENT INC	20	—	—	消費者サービス
FLUENCE ENERGY INC	—	14	53 6,143	エネルギー
SHYFT GROUP INC/THE	48	25	131 15,128	資本財
OLEMA PHARMACEUTICALS INC	12	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MP MATERIALS CORP	—	39	174 20,156	金鉱
RELAY THERAPEUTICS INC	28	58	183 21,181	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASPEN AEROGELS INC	—	20	125 14,516	エネルギー
CENTURY COMMUNITIES INC	—	2	20 2,347	耐久消費財・アパレル
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	—	6	69 7,962	ソフトウェア・サービス
BEAUTY HEALTH CO/THE	—	58	167 19,295	家庭用品・パーソナル用品
DICE THERAPEUTICS INC	—	30	98 11,389	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORE & MAIN INC-CLASS A	—	42	123 14,195	商業・専門サービス
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	9	—	—	資本財
FRESHWORKS INC-CL A	—	12	42 4,922	ソフトウェア・サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	—	3	64 7,433	ソフトウェア・サービス
XENON PHARMACEUTICALS INC	—	29	82 9,506	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOT BARN HOLDINGS INC	—	20	257 29,700	小売
FRESHPET INC	9	—	—	食品・飲料・タバコ
TRIUMPH BANCORP INC	23	17	231 26,646	銀行
TRILLIUM THERAPEUTICS INC	45	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JAMES RIVER GROUP HOLDINGS L	11	—	—	保険
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	6	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INVITAE CORP	50	22	40 4,681	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUMMIT MATERIALS INC -CL A	—	29	118 13,720	素材
KORNIT DIGITAL LTD	11	12	206 23,828	資本財
BLUEPRINT MEDICINES CORP	11	9	101 11,739	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIVE OAK BANCSHARES INC	—	18	174 20,069	銀行

銘柄	期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額	
				外貨建金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円	
PJT PARTNERS INC - A	15	—	—	—	各種金融
NATIONAL VISION HOLDINGS INC	12	11	57	6,668	小売
NATERA INC	29	13	130	15,095	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	14	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EVERI HOLDINGS INC	—	23	52	6,003	消費者サービス
CLEVELAND-CLIFFS INC	—	28	64	7,489	素材
PURPLE INNOVATION INC	29	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ORTHOPEDIATRICS CORP	13	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SUNRUN INC	6	—	—	—	資本財
INTELLIA THERAPEUTICS INC	—	4	56	6,568	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZSCALER INC	6	4	163	18,879	ソフトウェア・サービス
TOPBUILD CORP	7	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ENDAVA PLC- SPON ADR	21	11	168	19,485	ソフトウェア・サービス
SI-BONE INC	36	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GROWGENERATION CORP	24	—	—	—	小売
ROKU INC	6	—	—	—	メディア・娯楽
GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	5	—	—	—	保険
BIOHAVEN PHARMACEUTICAL HOLD	—	4	55	6,370	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MERUS NV	—	9	24	2,814	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HERC HOLDINGS INC	—	5	105	12,176	資本財
合計	株数・金額	2,367	2,144	12,443	1,435,065
	銘柄数<比率>	117	104	—	<95.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2021年11月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株	千円	%
コーポレートローン等、その他	1,435,065	94.1
投資信託財産総額	90,742	5.9
	1,525,807	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,505,159千円)の投資信託財産総額(1,525,807千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、11月25日における円換算レートは、1ドル=115.33円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,525,807,895円
コール・ローン等	46,005,653
株 式 (評 価 額)	1,435,065,330
未 収 入 金	44,715,157
未 収 配 当 金	21,755
(B) 負 債	20,648,271
未 払 金	20,648,271
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,505,159,624
元 本	693,062,866
次 期 繰 越 損 益 金	812,096,758
(D) 受 益 権 総 口 数	693,062,866口
1万口当たり基準価額 (C / D)	21,718円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	923,229,984円
期中追加設定元本額	249,844,468円
期中一部解約元本額	480,011,586円
期末における元本の内訳	
SBI米国小型成長株ファンド	693,062,866円

○損益の状況 (2020年11月26日～2021年11月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,954,367円
受 取 配 当 金	1,953,940
受 取 利 息	868
支 払 利 息	△ 441
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	642,465,845
売 買 益	901,861,836
売 買 損	△ 259,395,991
(C) そ の 他 費 用	△ 11,519,491
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	632,900,721
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	380,452,759
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	188,515,532
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 389,772,254
(H) 計 (D + E + F + G)	812,096,758
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	812,096,758

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。